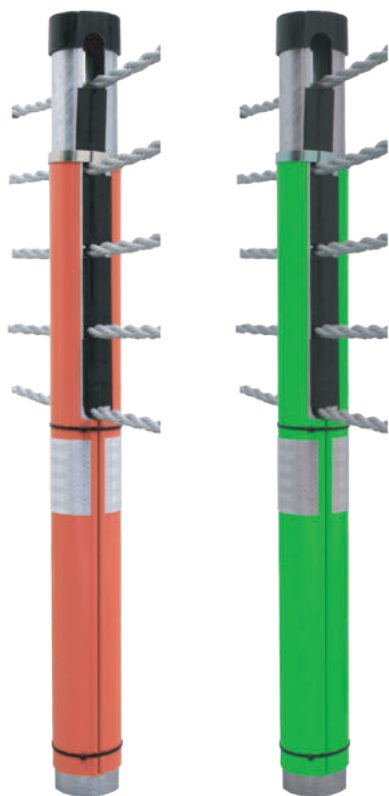


ワイヤロープ支柱用カバー

実用新案登録
第 3223786 号

株式会社アークノハラ共同開発製品



ワイヤロープ式防護柵は車両衝突時に支柱が倒れるものの、ワイヤロープは高さを保持し、事故車両の反対車線への飛び出しを防止する仕組みです

しかし、一度事故が発生するとその復旧には通行止めとなる事が多く、通行車にご不便をお掛けしています

ワイヤロープ支柱カバーは、1件でも多く事故の発生を抑えることを目的に、高い視認性と優れた施工性を兼ね備えた商品となっています

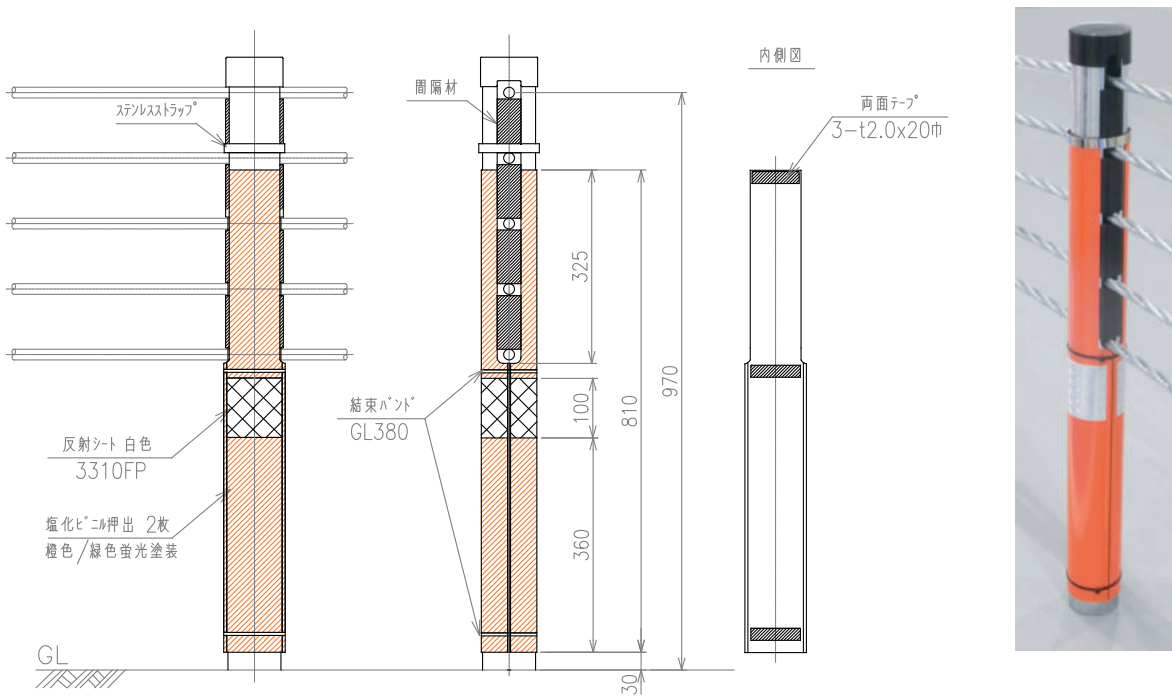
特徴

- 支柱の可視化により、視認性が向上します
- ワイヤロープの衝撃吸収機能を阻害しません
- 昼夜を問わず高い視認性を確保
- 半円形状の2枚の本体を、両面テープと結束バンドで取り付けるだけの簡単な施工
- 高い屈曲性を持ち、耐久性・耐候性に優れます
- 樹脂製のため、1枚わずか250gと超軽量

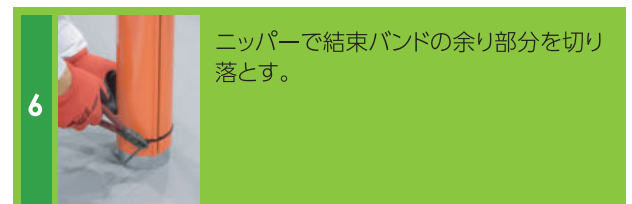
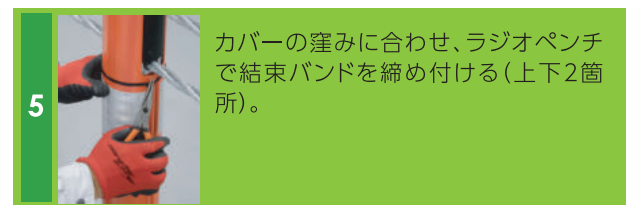
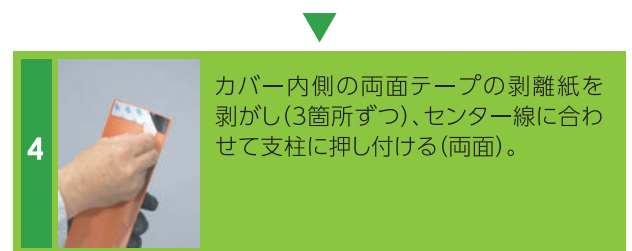
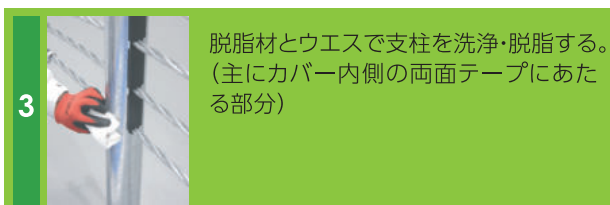
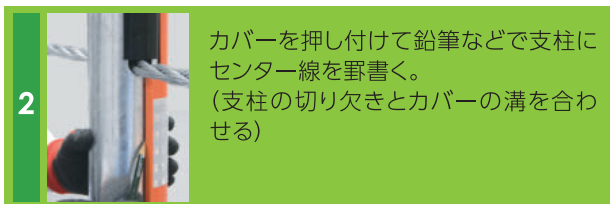
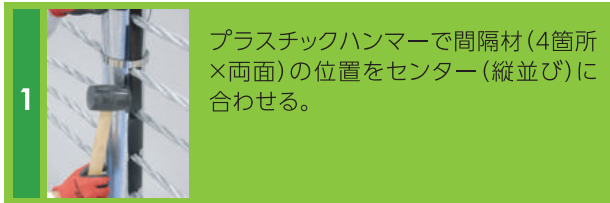


株式会社ネクスコ・メンテナンス東北

標準図



施工手順



※本仕様は、改良のため予告無く変更することがあります

お問い合わせ先：株式会社ネクスコ・メンテナンス東北

本社
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー15F
TEL：022-212-7450 FAX：022-266-8045

(2022年5月)